

地域医療介護総合確保基金を活用する事業（医療分）に係る提案書 作成要領

★提案書作成に当たっては、別紙2「留意事項」も必ず御確認の上、作成してください。

1 事業提案の概要

(1) 対象となる事業区分

- ・ 区分1-1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業
- ・ 区分2 居宅等における医療の提供に関する事業
- ・ 区分4 医療従事者の確保に関する事業

※ 区分1-2及び区分6については、国によって事業内容が定められているため、提案募集を行いません。

(2) 提出が必要な事業

令和8年度に地域医療介護総合確保基金（以下「基金」という。）を活用して実施する事業のうち、上記（1）に該当する全ての事業。

※ 令和7年度以前から継続して実施する事業も、提出が必要です。

※ 本年2月に実施した事前調査で提案された新規事業も、本県事業担当課と内容等を調整の上、正式に提案される場合には、改めて提出が必要です。

2 具体的な記載方法

(1) 新規・継続・継続（見直し対象） ※該当するシートを御利用ください。

① 新規 : 今回、初めて提案する事業（本年2月の事前調査で提案された新規事業を含む。）、又は過去に提案したが不採択となった事業。

② 継続 : 令和7年度以前から継続して実施を予定している事業。

③ 継続（見直し対象）

: 令和7年度以前から継続して実施を予定しており、かつ、令和7年度で終期を迎え、見直し対象となっている事業。

※ 別紙6「継続事業一覧」（該当する事業のある団体等にのみ送付しています。）の見直し対象欄に“○”の記載がある事業。

(2) 事業の区分

別紙3「地域における医療及び介護を総合的に確保するための基本的な方針（総合確保方針）」を参考に、該当する事業区分をプルダウンから選択してください。

(3) 標準事業例番号

別紙4「国の標準事業例」を参考に、該当する事業例をプルダウンから選択してください。

※ 該当する事業例がない場合は、「0」を選択してください。

※ プルダウンの選択は、「事業の区分」→「標準事業例番号」の順で行ってください。

(4) 事業名

事業内容が分かるよう、簡潔な名称を記載してください。

※ 継続事業で、従来の事業名から変更する場合は、新たな事業名の後に括弧書きで変更前の事業名も記載してください。

(5) 事業対象区域

次の医療介護総合確保区域の中で、事業効果が及ぶ区域を選択してください。

<医療介護総合確保区域>

県南東部 : 岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、吉備中央町

県南西部 : 倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、浅口市、早島町、里庄町、矢掛町

高梁・新見 : 高梁市、新見市

真庭 : 真庭市、新庄村

津山・英田 : 津山市、美作市、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町

(6) 事業の実施主体

事業を実施する団体名（県医師会、県看護協会等）を具体的に記載してください。

※ 県や市町村による実施を希望する場合 …「県」又は「市町村名」を記載

※ 実施主体が県内全ての病院を対象とする場合 …「病院」と記載

診療所等も含む場合 …「医療機関」と記載

(7) 事業の期間

実施予定の事業期間を記載してください。

※ 原則として、新規事業は最長3年間、継続事業（見直し対象）は最長2年間で設定してください（区分1-1、旧国庫事業等の一部事業を除く。）。

※ 見直し対象ではない継続事業については、当初提案時の事業期間を記載してください。

(8) 背景にある医療・介護ニーズ（現状・課題）

提案事業に関する現状と課題について、事業区分に合致しているかに留意しつつ、具体的に記載してください。

(9) 事業の内容

次の点に留意し、具体的に記載してください。

- ・ 事業区分や標準事業例との関連性が明確に分かるよう、具体的な事業内容を記載してください。
- ・ 複数年度での実施を予定している事業で、事業内容が年度によって異なる場合には、年度ごとの事業内容が分かるように記載してください。

※ 事業の概要のみ記載したものや、基金の趣旨や事業区分との関連性が不明確なものについては、受け付けない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

(10) 事業区分との関連性 ※該当事業のみ

次のいずれかに該当する場合のみ記載してください。

- ① 該当する標準事業例がない事業（上記（3）の標準事業例番号で「0」を選択した事業）
- ② 区分1-1の事業（地域医療構想との関係性を記載してください。）

(11) R6年度の事業実績 ※継続事業のみ

令和6年度の事業実績の内容・数値等を記載してください。

※ 当初設定したアウトプット指標及びアウトカム指標に対する実績値及び達成率など、定量的な成果を記載してください。

(12) R8年度の目標数値

提案事業を実施することにより、どのような効果が見込まれるかを記載してください。

- ① アウトプット指標 …直接的かつ定量的な成果を示すもの
- ② アウトカム指標 …事業を通して期待される地域全体（事業対象区域）への効果を定量的に測定するもの

※ アウトカム指標は、第9次岡山県保健医療計画に沿った、数値化された目標を設定してください。

<第9次岡山県保健医療計画> URL：<https://www.pref.okayama.jp/page/852360.html>

(13) 見直しの内容 ※継続事業（見直し対象）のみ

① 継続して事業を実施する必要性

上記（11）の事業実績等を踏まえ、今後も優先して継続実施する必要がある理由を、既存事業の現状や課題等も含めて、具体的に記載してください。なお、従来の事業目標が達成できていないことは、継続実施の必要性（理由）にはなりませんので御留意ください。

② 今回見直す内容

上記①を改善するために、今回見直す事業内容を具体的に記載してください。

③ 見直しにより期待できる効果

上記②の見直しにより継続実施することで、アウトプット指標・アウトカム指標等の達成や各課題の改善にどのように寄与するか、具体的に記載してください（効果的・効率的な点で）。

(14) 事業に要する額

上記（7）で設定した事業期間における、各年度の「基金充当額」を記載してください。

※ 事業費については、精査の上、必要最小限の金額としてください。

※ 特定の事業者の資産形成（施設・設備整備、備品購入等）につながる事業は、原則として、2分の1以上の自己負担が必要となりますので、「自己負担額」を記載してください。

※ 継続事業については、上限額を設定していますので、上限額の範囲内で御提案ください（別紙6「継続事業一覧」（該当する事業のある団体等にも送付しています。）参照）。

3 添付書類

提案書の提出に当たっては、次の書類を必ず添付してください。

- ① 事業費の積算内訳が分かるもの
- ② 事業内容が簡潔に分かるイメージ図等